

快適おまかせ運転とは

室内の温度と湿度の状態から、快適な室温となるように自動的に燃焼量を制御する機能です。

いままでの石油ファンヒーターは、ルームサーミスタ(室内温度検知部)が室温を検知して温度制御していましたが、快適おまかせ運転の場合は、湿度センサーが検知した湿度から快適な温度(室温)を導き出して温度制御しています。

快適おまかせ運転中は、デジタル表示部に 室内温度、現在湿度の目安、「**快適モニター**」を表示します。(設定温度は表示されません。)

室内温度と快適温度との差によって、「**快適モニター**」の表示が変化します。
快適温度より室温が約 3℃上昇しますと、自動的に消火します。
自動消火した後でも、運転ランプは「点灯」したままになり、デジタル表示部に「**節電**」を表示します。

室温が快適温度を下回ると自動的に再点火します。

室内温度と快適温度の差	快適モニター表示
4℃以上	
3℃以上～4℃未満	
2℃以上～3℃未満	
1℃以上～2℃未満	
1℃未満	